

「出会いがつながりオリンピックへ」

大和郡山市
スポーツ大使 砂間 敬太さん

当市出身で東京2020オリンピック水泳競技に出場し、世界で活躍する砂間 敬太選手。
ご自身が小・中学校で不登校を経験した際に感じたこと、それを乗り越えるきっかけとなったことを通して、今、同じように悩んでいる子どもたちや、周りの人たちに伝えられることがあればと、取材にご協力くださいました。

最初は泳ぐのが怖かった、水泳を始めたきっかけ

父がアウトドア好きで、よく川に行きました。水から上がると駄々をこねるような子どもで、その様子を見た両親が「水泳に行かせてみよう」となったそうです。当時3歳で、最初は泳ぐのを怖がって泣いていましたが、母に「月謝を払ってるんやから」と無理やり連れて行かされていました。

砂間選手にとっての水泳の魅力

途中から、泣かなくなって、泳ぐのも怖くなりました。水泳の魅力は、水の中でしか得られない体験があることです。特に、水の中で聞く音。これが海、川、プールと場所によっても違ってするのが良いですね。同じ場所でも状況によって音が変わる、その違いを感じられるのが好きです。

学校へ行きづらく感じ始めた

小学4年生のころ学校を休み始めて、水泳も行きづらくなりました。最初は体調を崩して2〜3日休んだのですが、学校に行ったら「なんで休んだん？」と言われるのが嫌で、少しずつリズムも崩れていきました。中学校では行こうと努力していましたが、勉強についていけず、授業中に座っているのも辛かった。違う小学校出身の子から「小学校のとき休んでたんやろ」と言われたのがとどめで、学校に行けなくなってしまいました。

周りの人の支えもあり、水泳を続けることに

水泳は小学5年生のころに再開していて、コーチが練習でも、プライベートでも、優しく接してくださったので、きつい練習も頑張っていました。中学校は行けなかったですが、郡山中学校として全国大会に出場したいと願いますと、中西先生が顧問として引率してくださいました。そのときも学校に行っていなかったことには触れず接してくださったのは本当にありがたかったです。

愛があるまち大和郡山

住んでいる人たちの、温かな人柄が好きです。好きな場所は、郡山高校前を通って、西方向に進んだところにある橋です。その橋から見える鰻堀池の景色がすごく好きで、落ち込んだ時はそこで佇んだり、トレーニングで階段ダッシュをしたりしていた思い出の場所です。



砂間 敬太選手は、2028年練習に取り組まれています。

プロフィール

令和4年5月から大和郡山市スポーツ大使として委嘱され、スポーツを通じて当市の魅力を発信されている
生年月日 1995年5月8日生
出身校 郡山中学校→天理高校→中央大学
所属 株式会社エントリー
主な実績 東京2020オリンピック 200m背泳ぎ 準決勝進出
第18回アジア競技大会 200m背泳ぎ 銅メダル



新たな出会い、次へつながるきっかけ

自分の中では、国体を引退レースに、水泳をやめようと思っていました。でも、国体の帰り道で、天理高校の山本先生が「うちに来てくれないか」と声をかけてくださいました。その話を受けて、寮に入り、水泳一本、週6回のトレーニングという生活を送りました。

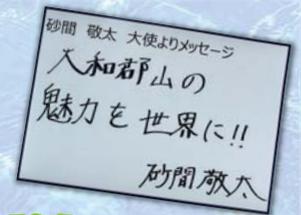
新しい環境、他人の価値観に触れて

寮に入ったこともあって、そこから学校にも行くようになりました。高校ではスポーツクラスだったので、勉強ができないことをあまり気にしていない、問題に答えられなくてもみんな明るい、そんなクラスメイトの姿を見て、人間って完璧でなくてもいいんだと気づきました。

さらに上を目指して 東京2020オリンピックへ出場

進学を考えていたころ、大学生との練習で初めて負けました。当時は名前も知らない相手に負けて悔しいという気持ちが強く、より上を目指すためにその先輩がいる中央大学に進学しました。

2016年のオリンピックでは、0.2秒差で代表を逃したので、東京2020オリンピックで日本代表に選ばれたときは、ほっとしました。選ばれたとき、大学の同期全員が泣いている姿を見て、翌年からは仲間の分も背負って頑張りたいと思いました。



メッセージ ~もし学校へ行くことに悩んでいるなら~

学校に行けるなら行った方がいい。でも、無理なら行かなくてもいいから、SNSだけでなく、誰かとリアルなコミュニケーションをとって、色々な人の価値観に触れてほしい。自分も、小学生のころから物事を0か、100かで考えていましたが、高校でクラスメイトから、分からないことを隠さない、分からないと堂々と言えることの素晴らしさを教えてもらい、気が楽になりました。今から思うと、周りを気にして学校に行きにくく感じていたのも、自分が持っていた価値観がそういった気持ちにさせていたからなのかもしれません。人と交流することで「人生経験の価値」が得られるので、年代の離れている人も関わってほしいです。



ロサンゼルスオリンピック出場に向けて、日々、みなさん、砂間選手へのご声援をお願いします。